

木毛セメント板

エイシンボード

準不燃 QM-9701

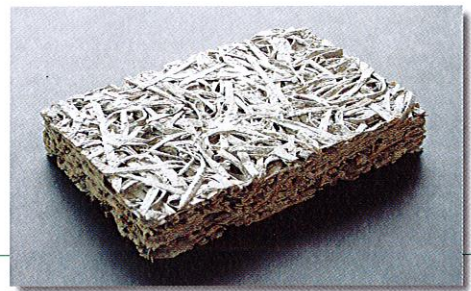
各種耐火・防火構造



株式会社 栄進工業

他のボード類にはない総合的性能

木毛セメント板は、他のボード類にはない総合的性能を有しています。断熱性に優れた有機質の木材と耐火性に優れた無機質のセメントを組み合わせ製造しておりますので、それらの比率を変化させることにより幅広い性能が得られます。



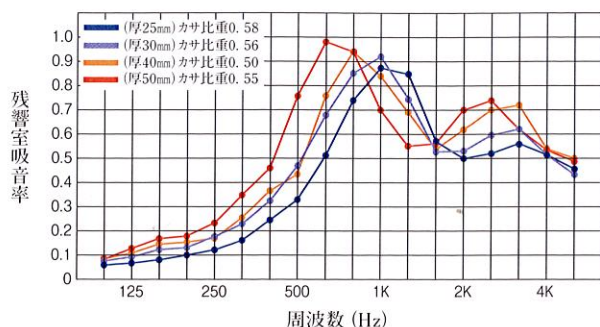
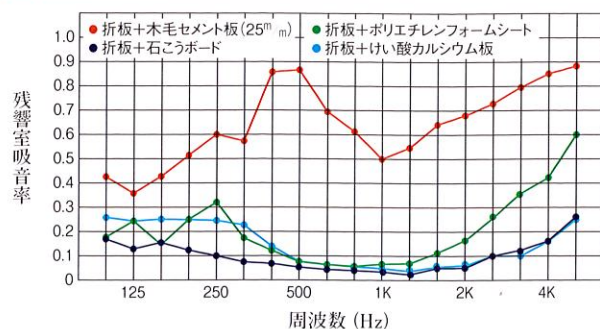
特 徴

- 防火性** —— 建築基準法には準不燃材料の代表として明記されています。
- 断熱性** —— 断熱性に優れ、夏は涼しく、冬は暖かくご使用いただけます。
- 音響特性** —— 外部の騒音を遮断（遮音）し、室内の反響音を吸収（吸音）します。
- 調湿性** —— 水分の吸放湿特性に優れていますので、室内の湿度を調整し、快適な居住空間を造ります。
- 脱臭性** —— アンモニアやメチルアミン等の脱臭性に優れています。
- 安全性** —— アスベストや有機溶剤など人体や環境に悪影響を与える材料は一切使用していません。火災時などでも有毒ガスが発生したり、危険物が飛散することはありません。ホルムアルデヒド放散についても規制対象外（F☆☆☆☆相当）となっています。
- 耐久性** —— 性能は経年変化がほとんどありません。又、防腐、防蟻、防鼠性に優れています。
- 施工性** —— 塗装、張り付けなど容易に出来ます。アール加工した製品も御座います。
- 意匠性** —— 自然が織りなす木目模様から近年は仕上げにも使用されるようになりました。お好みの塗装を施しますと、また一味違った空間が得られます。
- 省資源** —— 資源保護を優先的に配慮し、地場産の低質材や間伐材、製材残材等を有効利用しています。
- リサイクル** —— 製造過程に排出された端材や残材は、ほぼ100%再利用しています。
- 環境認定** —— グリーン購入法指定資材（第1号）
鳥取県認定グリーン商品（第7号） 等

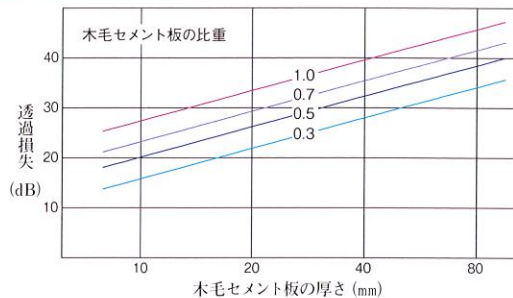
規格性能

種 類	規格寸法 [mm]	厚 [mm]	許容差 [mm]	かさ密度	曲げ破壊荷重 [N]	たわみ量 [mm]	くぎ側面抵抗 [N]
普通 木毛セメント板	910×1,820	15	+1 -2	0.4以上 0.7未満	350以上	10以下	—
		20			500以上	9以下	
		25			650以上	8以下	
		30			800以上	7以下	
		40			1,200以上	6以下	
		50			1,600以上	5以下	
中質 木毛セメント板	910×1,820	15	+1 -2	0.7以上 1.0未満	500以上	8以下	—
		20			700以上	7以下	
		25			1,000以上	6以下	
		30			1,300以上	5以下	
		40			2,000以上	4以下	
		50			2,400以上	3以下	

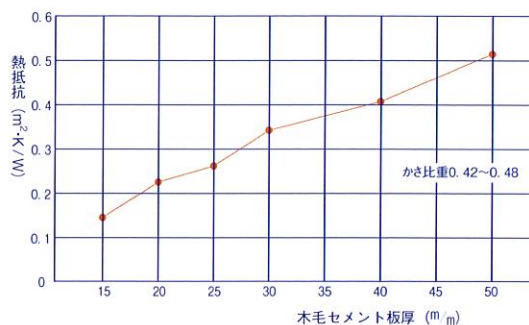
吸音性能



遮音性能



断熱性能



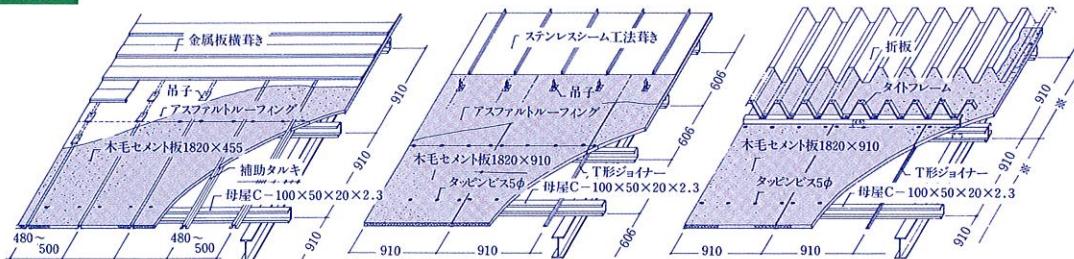
構造説明図 (一般例)

屋根

横葺き工法(一重張り・重ね張り・中空張り)

ステンレスシー工法

折板工法

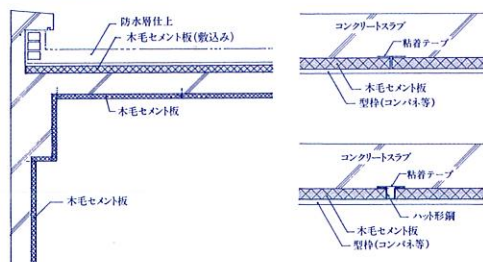


※母屋間隔は910mm以内して下さい。
※一重張り、重ね張り、中空張りには使用するジョイナー (補助タルキ) はそれぞれ異なりますので、ご注意ください。

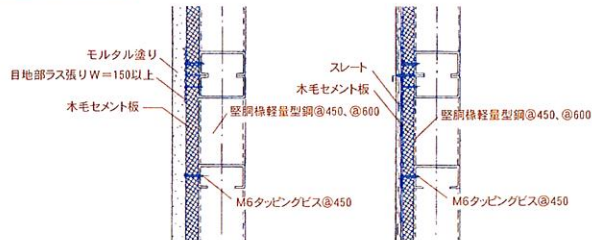
※母屋間隔は606mm以内して下さい。

※印は折板許容は間により決定して下さい。
※木毛セメント板は出来るだけ125mm以上のものをご使用下さい。

RC打込み



壁



カラー塗装品



※左記標準色以外にも、
お客様のご指定色に
着色いたします。



注 意 事 項

保管上の注意

- ・できる限り屋内の平滑なところに保管して下さい。
- ・やむを得ず屋外に置く場合は、直射日光や風雨を避けるため防水シート等で保護して下さい。
- ・保管する場合は地面に直接置かず、必ず3本の枕木の上に置いて下さい。
- ・積み上げ高さは3m以下として下さい。母屋の上などに仮置きする場合は支持力等に注意して下さい。

移動上の注意

- ・移動中に折ったり、角等を傷つけないようにして下さい。
- ・1枚ずつ運ぶ場合は水平に持つのは避け、必ず縦にして運んで下さい。
- ・吊上げる場合は布バンドを使用し、ボードと布バンドの間にあて物を当てて下さい。

施工上の注意（鉄骨及び木下地）

- ・胴縁及び母屋割は上下端部が芯に来るようにして下さい。
- ・胴縁及び母屋ピッチは910mm以下として下さい。
- ・タッピングビスにて450mm以内間隔に仮止めをして下さい。
- ・屋根においては、導板の上か母屋の上を歩行して下さい。

施工上の注意（RC 打込み）

- ・端部が梁の中に食い込まないようにして下さい。
- ・化粧仕上げの場合は、目地に粘着テープを貼るとノロ漏れがなく綺麗に仕上がります。
- ・コンクリート打設前に水分を十分に与えておきますとジャンカができにくく、コンクリートとの接着も良好になります。

【製 造 元】

株式会社 **栄進工業**

日本工業規格適合性認証工場・国土交通省準不燃材料認定工場
〒689-0603 鳥取県東伯郡湯梨浜町小浜756-3
TEL(0858)34-2711 FAX(0858)34-2712
E-mail:info@eishinkougyo.jp